

年間授業計画

| 教科・科目 | | 社会と情報 [2] 単位 | | 対象学年・組 | 1年次全クラス |
|------------|----------------------------|--|----------|---|--|
| 教科書 副教材 | | 社会と情報 (数研出版) 基礎からはじめる情報リテラシー(実教出版) 事例でわかる情報モラル 30(実教出版) | 教科担任 | 桜井 伸一 ・ 原 裕太郎 ・ 山野辺 孔紀 | |
| 指導目標 | | 情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。 | | | |
| 学期 | 月 | 単元 | 予定 時数 | 具体的な指導内容・指導目標 | 評価の観点・方法 |
| 前 期 | 中間 考 査 ま で | (1)情報社会と情報モラル | 15 | ア 情報化が社会に及ぼす影響と課題 イ 情報セキュリティの確保 ウ 情報社会における法と個人の責任 | 参 加：授業への出席 活 動：各種提出物、授業に取り組む態度、 実技テスト 定 着：定期考査等 |
| | 学 期 末 ま で | (2)情報の活用と表現 | 20 | ア 情報とメディアの特徴 イ 情報のデジタル化 ウ 情報の表現と伝達 | 参 加：授業への出席 活 動：各種提出物、授業に取り組む態度、 実技テスト 定 着：定期考査等 |
| 後 期 | 中 間 考 査 ま で | (3)情報通信ネットワークとコミュニケーション | 20 | ア コミュニケーション手段の発達 イ 情報通信ネットワークの仕組み ウ 情報通信ネットワークの活用とコミュニケーション | 参 加：授業への出席 活 動：各種提出物、授業に取り組む態度、 実技テスト 定 着：定期考査等 |
| | 学 期 末 ま で | (4)望ましい情報社会の構築 | 15 | ア 社会における情報システム イ 情報システムと人間 ウ 情報社会における問題の解決 | 参 加：授業への出席 活 動：各種提出物、授業に取り組む態度、 実技テスト 定 着：定期考査等 |